

パラサーフィン国際大会

JAPAN OPEN '26

Adaptive Surfing Championship

アダプティブサーフィンは、障がいを持つ人がそれぞれの特性に合わせて楽しめるスポーツです。ISA（国際サーフィン連盟）が世界大会を開催し、多様なスタイルで競技が行われています。この活動は、障がい者の社会参加や自己実現を支援し、社会的なインクルージョンを促進する重要な役割を担っています。日本代表選手も国際大会で活躍し、障がいに合わせた用具の工夫も進んでいます。

BEYOND THE WAVES. CONNECTING THE WORLD

波を越え、
世界をつなぐ



日時：5月3日（土曜日）

会場：愛知県知多郡 内海千鳥ヶ浜海水浴場 海の家つるや前

7時頃 ボランティア、サポート、ガイド講習

8時頃 無料体験 受付開始(準備出来次第)

サーフ体験 (無料)

前回同様サーフィン、サップ等の体験が一日中何回もできます。今回はそれにプラスして、ブライドサーフィン体験も加わりました是非体験してみてください。

ファンコンテスト

コンテスト開始 11 月開始 (追加できれば)

エントリー費 Sincerity (個々の真心で) こちらのエントリー費はすべてジャパンアダプティブサーフチーム (JAST) に募金させていただきます。クラス分けなし
ショート、ロング、サップ、浮き輪、流木など自分のお気に入りの相棒で OK

イベント内容



まだまだ認知度が低いアダプティブサーフィン。障害者でも海で楽しむことができる。ただまだ日本ではなかなかバリアフリービーチは少なく、海までエントリーすることが困難なのが現状。そこで、アダプティブサーフィンチャリティーイベントを通してビーチに車椅子でのエントリー可能に出来るようにビーチマットやビーチ専用車椅子を用意。障害者も健常者も子供も大人も一緒に楽しくセッションできるようにそして次世代の子供に夢や希望を与えられるように。Love&Peace な1日を★

【お問い合わせ】 m_peace_0102@yahoo.co.jp

JASA
Japan Adaptive Surfing Association



Japan Adaptive Surf Team